



第11号

高知県立高知国際中学校だより

高知県立高知国際中学校 KOCHI KOKUSAI Junior High School

〒780-8052 高知県高知市鴨部2丁目5番70号

令和2年度もよろしくお祈いします 校長 森本 民之助

【はじめに】

令和2年度になりました。穏やかな春の一日となった4月7日（火）は、本年度の最初の登校日で始業式と入学式を行いました。始業式では、新しい学年・クラスとなった2年生3年生の意気込みを感じ、入学式では、新入生の少しの不安と、それ以上の期待を感じることができました。思わず「春風や 闘志抱きて 丘に立つ」という句が思い浮かびます。これは俳人、高浜虚子が詠んだ句で、自ら目標を立て、それに立ち向かうときの若者の姿が私には思い浮かびます。不安もあるだろうが、それにも勝り期待が大きく、みなぎる闘志が感じられる爽やかな句だと思います。思わず「頑張って」と応援したくなります。新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、出席や日程などで制限のある年度の始まりとなりましたが、中学校生活を振り返ったときに心から高知国際中学校でよかったといえるように、負けずに一緒に頑張りましょう。



北校舎と本館の間にある桜。入学式のころ満開になります。

【小学校からの思いをしっかりと受けとめます】

入学式で新入生60人を迎えると、開校3年目の本校は、いよいよ全学年に生徒が揃います。生徒や教職員、保護者、そして県民の方々が喜び、活気あふれる中学校になることを想像すると、とてもうれしい気持ちになります。

先日（3月中旬）、高知県内のある小学校を訪問しました。本校は高知県立中学校として、小学校と連携し、教育内容や子どもの成長などをともに考えているので、小学校訪問をよく行います。今回の訪問は、中山間地域の小さな小学校。校舎から運動場を見ると、向こう側に桜の木があり、さらにその向こうに太平洋を望む学校です。高台にあるこの小学校は、地元の方々との話などから、地域がとても大切にしていることが分かります。その先生方も子どもたちをとても大切に育てられていることが伝わります。何事にも丁寧で、優しさの中にしっかりと子どもたちを育てる方針を持たれている。そして、何より、よく子どもたちを見ておられる。そこで育った子どもたちが、中学校に進学します。中学校はこのことをしっかりと受け継ぎ、責任をもって3年間の義務教育を行います。私たち中学校にとって、この責任はよいプレッシャーとなり、教育に携わることの喜びと誇りとなります。小学校からの思いをしっかりと受けとめます。

【学校生活の心構え】

本校で学校生活を送るうえで、心構えとなる2つのことをお願いします。

一つは、なんといっても「学校は学ぶところ」です。皆さんには、将来、社会の一員として責任を果たしながら、周りの人とともに力を合わせ、人生を豊かにする「生きる力」が求められます。「学び」、「考え」、「行う」の基本を身に付けることがとても重要です。この基本を身に付け、学んだことが考えや行動に、うまく結びつく多くの経験を、多感な中学生のときにおけば、将来、物事を深く知り、人や組織や社会のあり方を思い、正しく行動することができるでしょう。本校には自らが考えて行動する機会が多くあるので、その機会を上手く使って自分を成長させましょう。

二つは、「グローバルな視点で考え、行動しよう」ということです。本校は、よりよい平和な世界を創ることに、積極的にかかわる気持ちのある若者を育てます。これからの社会は変化が激しく先のことが分かりにくい時代です。また、地球全体のこととして解決すべきことも多く、未だ人類が経験したことのないことが起こるかもしれません。そのとき、自分にできることは何かを考え、確実に行うことができるようになってほしい。そして、地球全体のことを考えるときには、異なる考え方や習慣との交流をためらわないでください。私たちは私たちの考え方や習慣に誇りと自信をもち、異なる考え方や習慣を尊重し、新しい仲間を増やし、より平和なる仕組みを創り上げていきます。ともに地球全体で取り組むべき課題を考えていきます。私たちはともに学び、これから意識して、飛び出すフィールドは、地球なのです。

「Think Globally, Act Locally」地球全体を見て考えよう。今、ここを大切に。

【焦らず、自然体で、一步一步確実に】

新しい年度が始まります。そこには心配や不安もありますが、ワクワク感やドキドキ感もあります。人と人がよりよい関係をつくるには、まず、自分と向き合い、自分の価値を疑わず、自分を律することができること。そして一人で解決できることは限られていることを知り、仲間と一緒に解決しようとする態度を育てること。そのための魔法の言葉は「Stand by me」。側にいて、見守って、一緒にやってくれる、という願い。力強い言葉という印象は少ないかもしれませんが、心を支えます。人が成長する瞬間、何かに挑もうとする瞬間には、信頼する人が、側にい

る、見守ってくれる、一緒にやってくれることは、勇気をもって踏み出す心の支えとなるとも大事なことです。その言葉を素直に言えることは決して弱くないと思います。決して焦らず、自然体で、一步一步確実に一緒に歩みましょう。その先には素晴らしい未来があります。

【終わりに】

それでは本年度も、喜びと感激を忘れずに、健康で、意義ある中学校生活を送るようにいたしましょう。

新入生代表宣誓

私たち 60 名は、3 期生として本日、高知国際中学校への入学を許可されました。今、新入生としてこの場にいることを嬉しく思っています。

小さいころから本を読むのが好きだった私には将来、本の出版に携わる仕事をしたいという夢があります。「本を読めばいつしか心がその世界に引き込まれ、読んだあとも不思議な達成感や幸福感を味わうことができる。」本のそんな魅力と、面白さを知っている私はいつしか本にかかわる仕事に就きたいと思うようになっていました。読み手を引き込む力をもつ本をつくるには国語の能力が必要不可欠です。私は、高知国際中学校で豊かな表現力を身に付け、将来は読んだ人が幸せになる。そんな本をつくっていききたいと思います。

また、高知国際中学校ではボランティア活動があると聞いています。私はこれまで、ボランティア活動をあまりやったことがありません。ボランティアというと、なんだか難しくて、子どもにはできない。というイメージをもっていただけです。けれど、ボランティアには様々な種類があり、災害や戦争が起こった地域の復興支援だけではなく、身の回りの小さな出来事を応援するのもボランティア活動だということをニュースで知りました。今、私たちにできることは、まずは身の回りの課題には、どんなことがあり、その課題について、何ができるだろうかという意識を持って行動することだと思います。最初は少人数の活動だとしても、私たち 60 名みんなが取り組んでいけば、きっと私たちの住んでいる世界は変わっていきます。そして活動をとらして得た経験や知識は、いつか国や世界規模でのボランティア活動でも役立つと信じています。

これから私たち高知国際中学校生の新しい生活が始まります。私たち 60 名はまだこれからの生活に不安もありますが、この学校で有意義に過ごすために、まずは人のことを気遣い、尊重することを大切にしながら、精一杯頑張っていきます。先生方、先輩方、そして保護者の皆さま、関係する多くの皆さま、これからどうぞよろしくお願いいたします。

令和 2 年 4 月 7 日 新入生代表

1 年ホーム担任よりご挨拶

1 年 A ホーム担任 近森 勇太 (ちかもり ゆうた)

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。高知国際中学校では、たくさんの学びと出会いを経験することができます。まずは、一緒にスタートする仲間との出会いを大切にしましょう。私もみなさんと出会えたことをとても嬉しく思っています。これから一緒に様々な経験をしましょう。

1 年 B ホーム担任・1 年学年主任 久保 五月 (くぼ さつき)

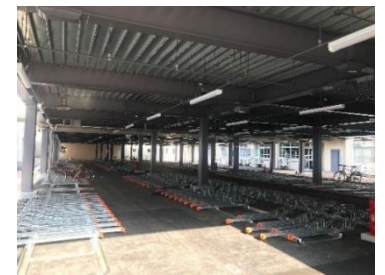
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今年度は開校 3 年目を迎え、1 年生～3 年生まで全学年がそろそろ、これまで以上に大切な年になります。先輩たちが作り上げてきたものに皆さんの力を加え、学校をさらに成長させていきましょう。皆さんが様々なことに挑戦し、一人ひとりが持っている可能性を最大限に広げることができるよう、先生たちも全力でサポートしていきます。自分を大切に、感謝の気持ちや思いやりの心をもって共に学校生活を送っていきましょう。

新しい施設の紹介

総務・ICT 教育部 古屋佑奈

今年度、新しい駐輪場が設置されました。高知西高校・高知国際中学校・高知国際高校の生徒、教職員が共同で使用します。雨が降っていても、駐輪した後は雨にぬれずに校舎内に入ることができます。利用の際は、自転車盗難防止のために、鍵は必ずかけましょう。

また、同じ場所に屋上庭園・大階段が新設されました。それに伴い、本館から南校舎へ通じる渡り廊下ができ、校舎間の行き来もスムーズになりました。屋上庭園には、きれいな花や植物が植えられており、ベンチも設置されていますので、休み時間や放課後には、生徒の憩いの場になればと思います。



新設された駐輪場



屋上庭園から見る朝日



中央の大階段



屋上庭園の全景



屋上庭園から見る渡り廊下

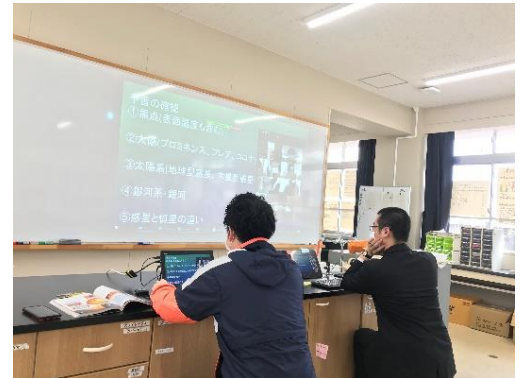
オンラインを活用した学び ～ # 学びを止めない～

総務・ICT 教育部 古屋佑奈

高知県教育委員会の通知を受け、本校も4月13日(月)から5月6日(水)まで臨時休業としました。この状況でも、生徒の学びを止めないために、教科ごとに工夫を凝らした学びを進めています。

理科では、2年生がレポート課題に独力で取り組むのに必要な知識をそろえる前に臨時休業になってしまいました。そこで、在宅での知識獲得をサポートするため、オンラインでのグループディスカッションを行いました。教科書を予習してから授業に臨むように指示が出されていたので、生徒からは積極的な発言がありました。理科は、昨年度の臨時休業中にもオンラインで授業を行ったので、生徒もオンラインでの学びに慣れてきている様子でした。このあとも、引き続きレポート課題に取り組んでもらい、オンライン上でフィードバックを返していく予定です。3年生に対しては、より自律学習スキルが育っていることを踏まえ、個別最適と主体性を重視した学習デザインをしています。

数学では、事前に示した課題を「オンラインで教員と学習する」か「オフラインで自主学習する」か、学び方を選択できる方法をとりました。



理科のオンライン授業の様子



保健体育のオンライン授業の様子
(右：3年生/左：2年生)

保健体育では、課題の指示や質問を受けるためのミーティングをオンラインで実施した後はグループごとにオフラインでダンスの創作に取り組んだり、オンラインで生徒に順番にインストラクターになってもらい、計画した「自宅でできるトレーニング」を、みんなで実践してみるといった試みをしています。

「オンラインでの学び」といっても、方法は様々考えられます。オンラインでのディスカッションや教員からの説明だけでなく、Googleのクラスルームを活用し、課題の配信と提出、それに対する教員からのフィードバックといった学びを進めている教科もあります。グループごとに自分たちで学びを進めなければいけない場面もありますが、その方法についても、生徒がアイデアを出し合って進めます。本校では、これからも生徒とともに新しい学びにチャレンジしていきます。

スクールカウンセラー(SC)増田 佳歩 さん

スクールソーシャルワーカー(SSW) 刈谷 稔 さん のご紹介

本校では、スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの方に、みなさんの学校生活をサポートしていただいています。昨年度に引き続き、スクールカウンセラーは増田さん、ソーシャルスクールワーカーは刈谷さんにお世話になります。勤務される日は、基本的には保健室にいらっやいます。悩みや心配事がある人は、相談してください。

本年度もお世話になります。

高知国際高等学校情報

企画・研修部

今年度からあたらしく高知国際高等学校の職員室ができました。本館1階にありますので、ぜひ来てください。来年4月の高知国際高等学校の開校に向けて、教育活動の検討や、中学生への広報など、様々なことについて準備をしています。

「舞台は、地球。」共にがんばりましょう。

高知西高校から本校に授業に来てくださる先生を紹介します！！

国語科：横田哲、数学科：村上和大 山岡久美、理科：植田悠未 北岡和樹
芸術科：中山直之（音楽）ギャレスステファン（音楽）藤原慶希（音楽）
下司真由美（美術）西森舞（美術）、保健体育：武中将輝 寺尾 拓
技術家庭科：前野 佐希子、外国語科：クリス ライオンズ、ソニア キンタナー

事務室について

事務室は、学校の予算、教育環境や施設環境の整備、学校の事務全般を取り扱い、総括している部署です。各種入金や、J R 定期券の発行に必要な通学証明書等、各種諸証明の発行が必要な場合は、事務室を訪ねてください。

事務長 安田 健太
事務 中越 克博 岸田 千鶴 土居 喜一郎 下元 未来 田中 綾花
PTA 川上 留美
事務補助 坂口 いづみ 中平 佳香
用務補助 吉良 嘉代子 和田 幸茂



高知県立高知国際中学校

〒780-0852 高知県高知市鴨部2丁目5番70号

TEL:088-844-1221 FAX:088-844-4823

URL: <http://www.kochinet.ed.jp/kokusai-jh/>

Email: kokusai-jh@kochinet.ed.jp

